

# 46回生 進路だより



R6.12.25(水)

No.26

三者懇談にご来校いただきありがとうございました。また何か不明点などございましたら、気兼ねなくご連絡いただければと思います。web出願の手続きや公立入試の準備(収入証紙の購入など)でご家庭で動いてもらうことが続いていきます。よろしくお願いいたします。

12月24日(火)の学年集会でいくつか話をしました。1度聞いているのでくどいかもしれませんが、少しだけ紹介しておきます。

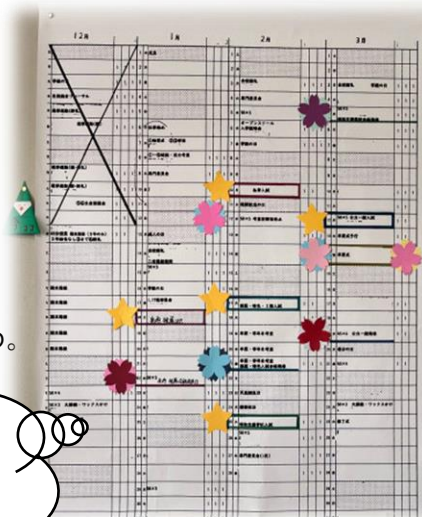
①朝型と夜型どっちがいいですか?とよく聞かれました。自分に合う方がいいと思います。ただ、ここからは朝型にした方が良いでしょう。なぜなら、入試は私立公立ともに朝開始だからです。可能であれば冬休みの勉強も受験(検)当日のスケジュールに沿って、体を慣らしていった方が当日落ち着いて臨めると思います。毎日の勉強の開始を実際の受験(検)が行われるスタート時間に始めて、50分勉強して休憩するというのも、続けていけば入試当日焦らなくていいかもしれません。

②自身の目標の話をしました。進路指導担当という役割になって、みんなが気持ちよく卒業できるように何ができるか考えて1つ目標を作りました。それは、最後まで46回生全員が受験(検)を頑張りきれぬ雰囲気をつくることです。そのためには、まず自分自身が一所懸命に努力をし続けてほしいと思っています。努力をして、しんどいこと、大変なことに向き合えないと、仲間が大変そうにしている姿に共感はできません。仲間に寄り添える人は仲間のしんどさや大変さが分かる人、分かろうとする人です。仲間の頑張りを認められるように、まずは自分自身と向き合って努力をし続けることです。努力をしないと、応援はされません。

次に、素直に仲間の頑張りを認められるようになってください。仲間の頑張りを認められるようになれば、自然と仲間の頑張りを応援したり、支えたりしようと思えてくるはず。「大丈夫か?」「勉強きついよな」と声をかけ合うことも大事なことです。それだけでなく、愚痴を聞く。しんどそうな仲間がいたら、何か話すわけではないけど、そばに居る。隣で一緒に勉強する。面接練習の相手役になる。教室で静かに勉強している人が居るから、廊下や外で気持ちを発散する。など応援にも様々な形があります。こんな風にお互いを認め合える雰囲気がつくられれば、きっと相手にとって耳の痛い話も正直に伝えあえる関係性になれると思います。良くないことをしたり、仲間のことを考えていない言動があったときに、「それは違うんちゃう」と一石を投げられる関係性こそ本物だと思います。そんな仲間を見つけてください。そして大切にしてください。

また、どうしても自分中心になって視野が狭くなってしまいう時期だからこそ、仲間のために思いを馳せたり、仲間のために惜しみなく時間を使える人になってください。部活動や外部での活動で経験した人もいますが、仲間のための思ったエネルギーは自分のためのエネルギーを遥かに上回ります。しんどくて、もう走れんと思いつつながらチームメイトが懸命に走りまわっているのを見て、自分自身も最後の力を振り絞ってチームの為に走らな!これに近い経験があったはず。そういう仲間を慮れる46回生が増えれば、最後まで頑張りきれて、卒業するのが名残惜しいなと思いつつ卒業式を迎えられると思います。

特に46回生の真価が問われるのは、2月の中旬~です。私立専願や推薦入試で受験(検)を一区切りつける人と公立一般入試まで勉強し続ける人と様々な境遇に置かれる人がでてきます。そこで、受験(検)を一区切りつけた人が、どれだけ、公立一般入試を受検する仲間のことを考えて生活できるか否かです。46回生全員で壁を乗り越えられるよう、力を合わせていきましょう。



〇〇君、〇〇君、〇〇君、〇〇君を中心に作成してくれました。ありがとう。ここからさらに減って、私立まであと25日までカウントダウンしています。

<連絡事項>

- ①私立高校のweb出願の手続き（登録や入金など）を各家庭で進めてください。出願書類の提出締め切りや学校への提出書類などは12月20日（金）に確認しています。締め切りなどは高校によって異なるので、学校から生徒1人1人に個別に声掛けはできませんので、締め切りや出願書類などは各家庭でご確認ください。
- ②3者懇談時、廊下にも掲示しておりましたが、公立高校を受検する生徒は、冬休み中に収入証紙（県立高校）、定額小為替（市立高校）の購入をしておいてください。1月に<推薦・特色・I期入試><一般・II期入試>ともに願書配布を行います。購入場所や返金方法などは第2回進路説明会の冊子をご参照ください。
- ③<推薦・特色・I期入試><一般・II期入試>ともに受検する場合は、必ず2回分の収入証紙、定額小為替を購入しておいてください。<推薦・特色・I期入試>の合格発表が行われたその日の夕方に<一般・II期入試>の出願書類を発送します。したがって、万が一<推薦・特色・I期入試>が思わしい結果でなかった場合、<一般・II期入試>をどうするか悩む時間はありませんので、あらかじめどうするかは決めて担任の先生に必ず伝えておいてください。（先日の三者懇談で共有できていると思いますが）よろしく願いいたします。
- ④今後の予定（詳細は第2回進路説明会冊子をご参照ください）
- ※私立入試の出願書類提出締め切りなどについては、各高校によって違うので記載しておりません。
- ※定時制高校、通信制高校については第2回進路説明会の冊子をご参照ください。

<12月>

25日（水）：高専書類締め切り

<1月>

10日（金）：<推薦・特色・I期入試>願書配布

16日（木）：<推薦・特色・I期入試>下書き締め切り

18日（土）：高専推薦入試

21日（火）：<推薦・特色・I期入試>清書締め切り・特別支援学校出願開始

24日（金）：<一般・II期入試>願書配布

29日（水）：<一般・II期入試>下書き締め切り

<2月>

3日（月）：<一般・II期入試>清書締め切り

9日（日）：高専一般入試

10日（月）：私立入試

11日（火）～：順次私立合格発表開始（1.5次入試の手続きある場合は各家庭で）

17日（月）：<推薦・特色・I期入試>

21日（金）：<推薦・特色・I期入試>合格発表 ⇒ <一般・II期入試>出願書類発送

25日（火）：特別支援学校入試

<3月>

12日（水）：<一般・II期入試>

19日（水）：<一般・II期入試>合格発表

⑤交通遺児育英会 奨学金制度の案内が来ています。

<https://www.kotsuiji.com> よりご確認ください。

⑥私立高等学校入学資金貸付の案内が来ています。

希望される方は別紙をお渡しするので、担任までご相談ください。

【申込条件】

兵庫県内に居住され、生徒の学資負担される方で、令和6年度市民税所得割額と県民税所得割額の合算が257,500円未満の方。借用証書記載時まで、連帯保証人の確保が必要になります。

【申込期間】

令和7年1月6日（月）～2月3日（月）まで（実施する学校のみ対象）

入学者選抜1.5次募集出願者：令和7年2月13日（木）～2月17日（月）まで

入学者選抜2次募集出願者：令和7年3月3日（月）～3月24日（月）まで

⑦尼崎市立琴ノ浦高等学校 第2回オープンハイスクール

日時：令和7年1月16日（木）18:35～20:25

希望する生徒は別紙を渡すので、担任の先生へ伝えてください。